

## 令和2年度版 改善計画

学校名：都留高等学校 定時制

No.	項目	現状と課題	R3年度に目指すべき状態	①R2年度に実施する内容 ②R3年度に向けて検討する内容	達成状況
1	会議等の効率化	生徒登校前に会議を行い、1時間以内には終了している。	資料の共有フォルダーへ保存し及び会議の効率化。	① 会議の定時開始及び「きずなの日」には会議を行わない。 ② 会議の効率的な運営。	
2	学校行事の負担軽減	負担軽減を図るほど、学校行事が過多とはなっていない。	適切な役割分担と全員参加の行事運営。	① 学校行事の運営方法、役割分担の適切化。 ② 学校行事の精選。全員参加体制の確立。	
3	校内組織の見直し	定時制のため1人一分掌、一担任となっている。	年次・分掌間の情報共有と連携強化。	① 年次・分掌間の情報共有と連携の強化。 ② 分掌ごとの業務量・内容の見直し。	
4	業務の効率化	文書の收受・発出が、職員数が少ないため煩雑となっている。	共有フォルダーの効率的な活用。	① 「出退勤記録表」による勤務実態の把握及び適切な助言。 ② 文書・提出書類等の効率的作成及びフォルダー内の整理。	
5	部活動の負担軽減	部活動は限られた時間内で実施しており、土日の活動はなし。	少人数での部活動の充実。	① 「きずなの日」を月2回設定し、効率的な部活動を推進する。 ② 部活動顧問の協力体制の確立。	
6	地域人材の活用	総合的な探究の時間の外部講師として地域の方の協力をお願いしている。	地域人材のより一層の活用と内容の充実。	① 地域人材の発掘。 ② 地域人材の拡大と内容の充実。	
7	こびっと両立プラン WLB推進週間の実施	プランの周知が十分ではない。	「こびっと両立プラン」「WLB推進週間」の定着	① 両計画の周知及び年休消化の促進。 ② 両計画の定着。	

※達成状況：次のA～Dで評価し、各年度末に県立学校は県教育委員会へ、公立小中学校は市町村（組合）教育委員会へ提出する。

A 達成できた B ある程度は達成できた C あまり達成できなかった D 達成できなかった